

年 度	校 長	生徒数	学級数	事 項
昭和61	毛呂 幸生	525	14+(1)	4.1開校
昭和62	澤井 公義	549	15+(1)	校歌発表会 教育課程研究指定校(文部省)
昭和63	澤井 公義	564	15+(1)	教育課程研究指定、研究発表(文部省)
平成元	澤井 公義	574	15+(1)	L.L教室設置
平成2	盛山 修	545	15+(1)	
平成3	盛山 修	507	13+(1)	中国宝鶏市より友好使節団来校
平成4	盛山 修	476	13+(1)	コンピュータ教室設置
平成5	中西 三二	463	12+(1)	数学でT、T授業導入
平成6	中西 三二	458	12+(1)	道徳教育推進校(八幡市教育委員会)
平成7	中西 三二	457	12+(1)	道徳教育研究指定校(文部省)、10周年記念式典
平成8	中西 三二	486	13	道徳教育研究指定・研究発表(文部省)
平成9	中西 三二	500	14	福祉教育協力校(八幡市教育委員会)、円形花壇設置
平成10	高橋 穂積	517	15+(1)	福祉教育協力校(八幡市教育委員会)
平成11	高橋 穂積	500	15+(1)	道徳教育指定事業(文部省)
平成12	山本 正和	466	14+(1)	道徳教育指定事業(文部省)
平成13	山本 正和	431	13+(1)	はぐくみ協議会設立
平成14	山本 正和	402	12+(1)	学力向上eスクール構想
平成15	木島 芳春	376	11+(2)	1年生制服変更、英数少人数授業導入
平成16	木島 芳春	394	11+(1)	2期制の導入、「地域ふれあい体験活動」推進校
平成17	木島 芳春	393	11+(1)	「国語力向上モデル事業」「地域ふれあい体験活動」推進校
平成18	木島 芳春	396	12+(1)	「国語力向上モデル事業」ユニセフ協力校 修学旅行を北海道方面に
平成19	木島 芳春	379	12+(1)	総合基礎科新設 伝え合う力を養う調査研究事業指定校 豊かな体験活動推進事業(文科省)
平成20	和田 喜昭	391	12+(1)	伝え合う力(道徳)を養う調査研究事業指定校 豊かな体験活動推進事業(文科省) 中高連携授業開始
平成21	和田 喜昭	409	12+(1)	伝え合う力(道徳)を養う事業の継続研究
平成22	和田 喜昭	445	12+(1)	研究開発学校発表会 公開授業(モジュール学習)
平成23	和田 喜昭	393	11+(1)	校区再編により南山小学校が男山第二中学校へ 男山東中学校区学校支援地域本部設立
平成24	和田 喜昭	374	11+(1)	小中連携事業 試行開始
平成25	坂口 勝久	303	10+(1)	小中一貫教育の発展 言語活動の充実(メモカ向上プログラム等) 土曜活用参観開始(年3回)
平成26	坂口 勝久	333	10+(1)	NIE指定 食育学習 中大連携授業 近畿中学校駅伝競走大会出場
平成27	坂口 勝久	319	10+(1)	創立30周年記念式典、ビオトープ池・海水槽の設置 論理的思考を鍛える授業改善へ
平成28	坂口 勝久	361	10+(1)	京都府学力向上システム開発校指定 「論理的思考を鍛える授業改
平成29	森 淳	345	10+(1)	京都府学力向上システム開発指定校 「論理的思考を鍛える授業改
平成30	森 淳	374	11+(1)	京都府学力向上システム開発指定校 論理的思考を基盤とした「学びをつなぐカリキュラム・マネジメント」
令和元	森 淳	363	11+(1)	京都府学力向上システム開発指定校 論理的思考を基盤とした「学びをつなぐカリキュラム・マネジメント」
令和2	浅見 晶子	394	12+(1)	「主体的対話的で深い学び」における評価の研究 新型コロナウイルスによる臨時休校
令和3	浅見 晶子	426	12+(1)	GIGAスクール構想の実現に向けた取組
令和4	浅見 晶子	427	12+(2)	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けたICT活用の研究、山城学力向上トライアル校指定
令和5	原田 肇	429	12+(2)	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け効果的なICTの活用、山城学力向上トライアル校指定
令和6	原田 肇	429	12+(2)	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け効果的なICTの活用、山城学力向上トライアル校指定
令和7	原田 肇	447	12+(2)	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け効果的なICTの活用、山城学力向上トライアル校指定
令和8	小山 和幸	384	12+(2)	「学びの保証・充実のための学習者デジタル教科周夫実正事業(英語)」、心の居場所サポーター活用事業、学習支援加配事業

※学級数の()は特別支援学級の数